学生創発

PROJECT

2025

新たな

発想を

形に

学生創発プロジェクトについて

新しいアイデアを形にしたい！

将来、自分のアイデアで勝負（起業、研究等）したい！

普段の学びを、実践で活かしたい！

アイデアを実行するための資金を調達したい！

アイデアや活動を学内に広めたい！

西南学院大学では、学生皆さんの主体的な学びを実現するために、特色あるプロジェクトを支援するための制度を設けています。
このたび、学生さんの取り組みを支援する、”学生創発プロジェクト“を募集します。知的探究心に溢れた皆さんの新しい発想を活かしましょう！

About

学生創発プロジェクト概要

西南学院大学の学び

知と実践を

行き来する

知識

技能

思考力

判断力

表現力

志向性

態度

学修経験

創造性

正課活動

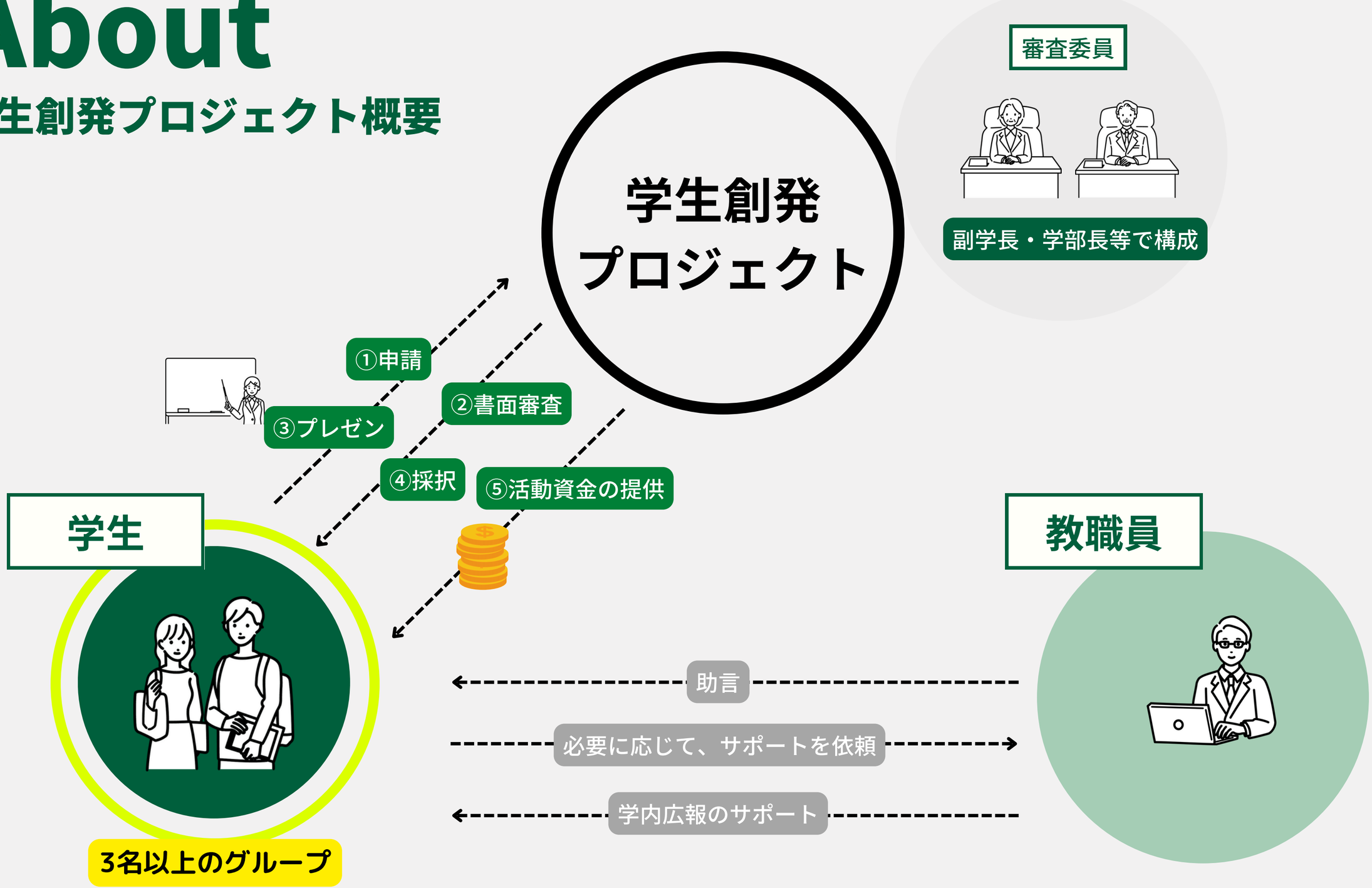
準正課活動

正課活動…授業科目履修を伴う講義や演習

準正課活動…授業科目履修を伴う講義や演習など以外の活動

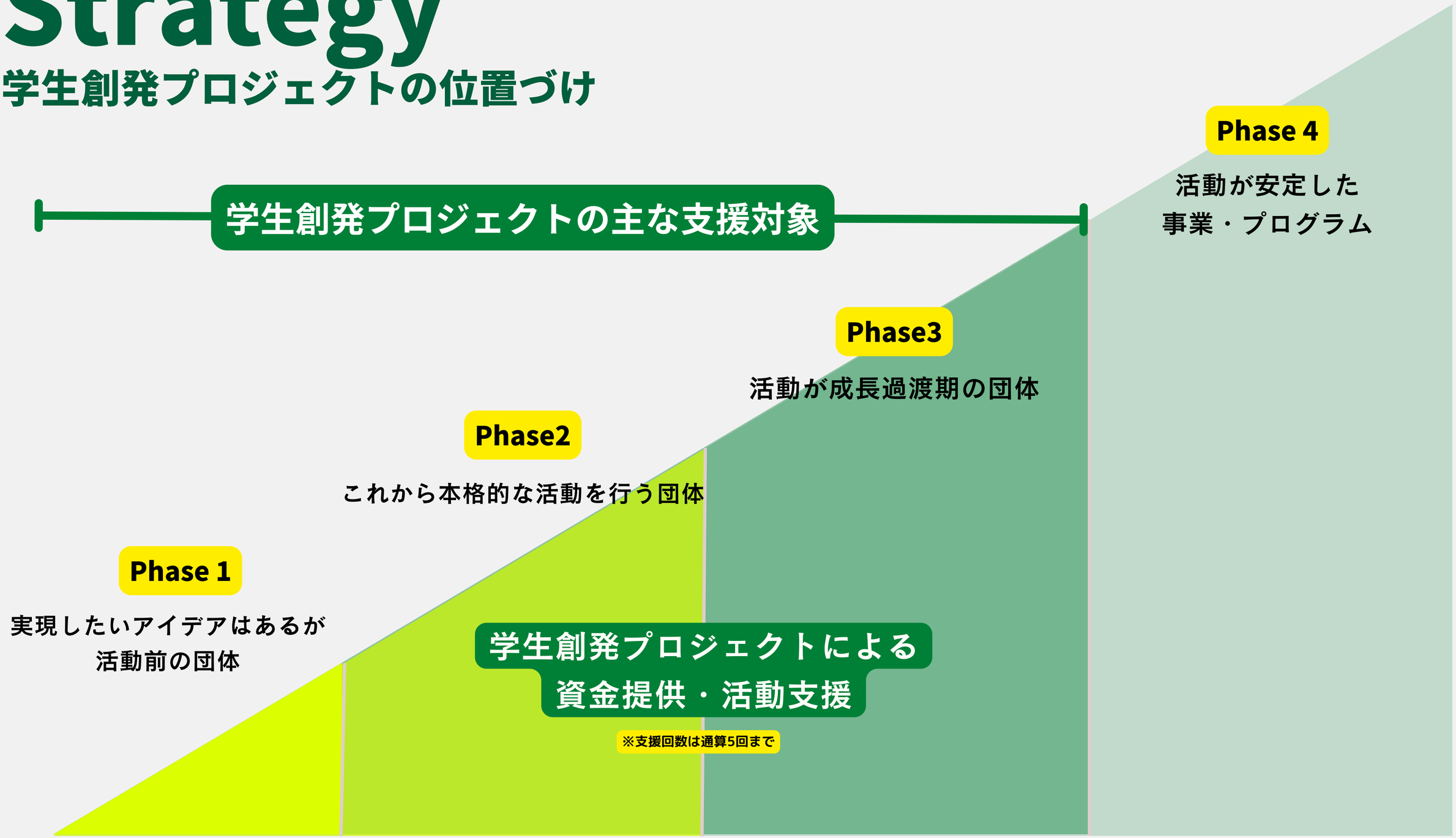
About

学生創発プロジェクト概要



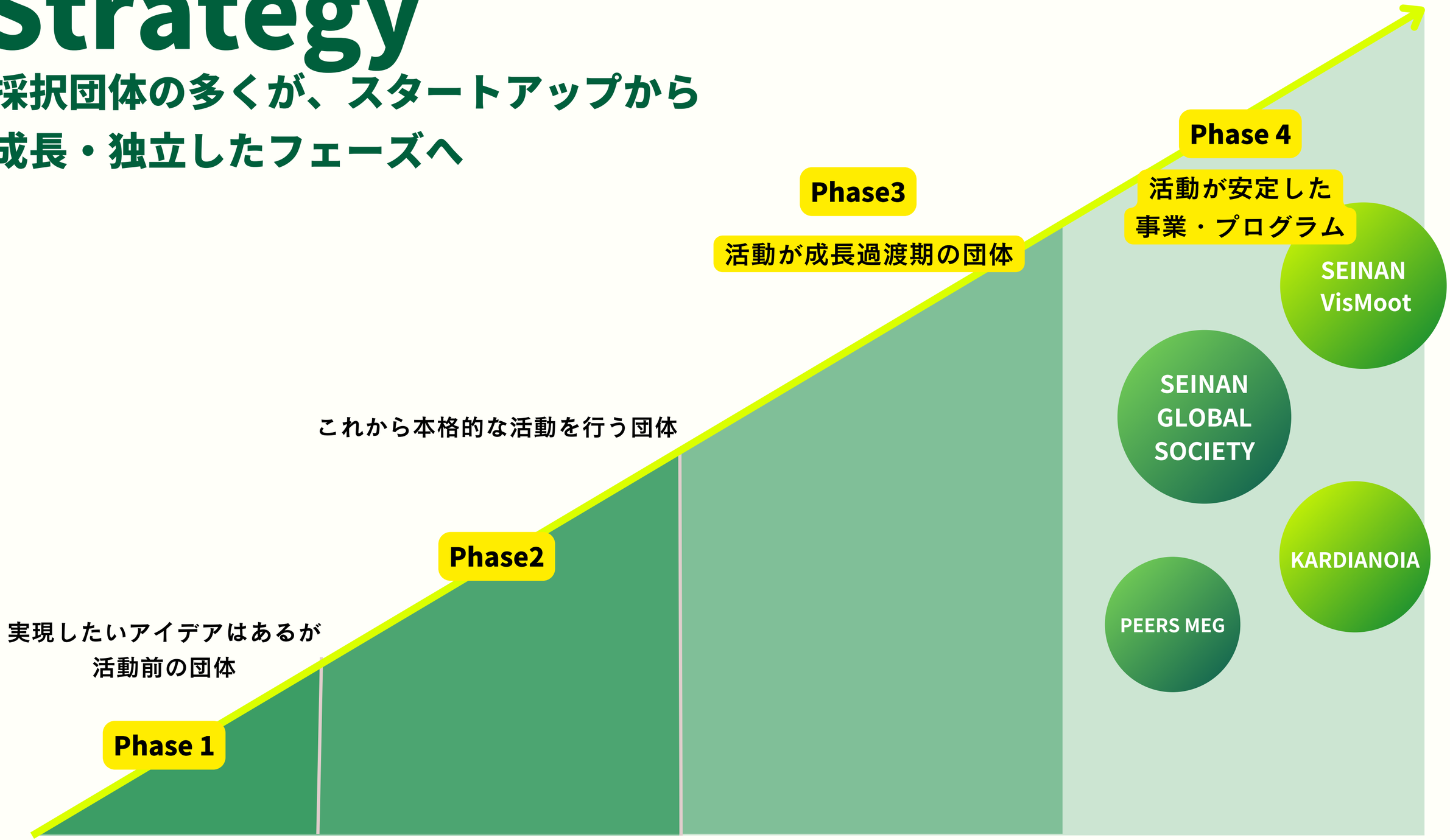
Strategy

学生創発プロジェクトの位置づけ



Strategy

採択団体の多くが、スタートアップから成長・独立したフェーズへ



提供資金

MAX ¥200,000

0～20万円の範囲内で申請できます

本プロジェクトは、西南学院大学同窓会にご協賛をいただいています。

これまでの採択事例をご紹介

これまでの採択事例（過去3年）

詳細はホームページをご確認ください。

2022

KARDIANOIA 模擬入管

日本を取り巻く入国管理・難民問題についての実践学習

SEINAN VisMoot

模擬国際商事仲裁大会の日本大会、香港大会、ウィーン大会に出場。

PEERS MEG

合理的配慮や学生同士の助け合いに関する取組み

地域社会との連携

国際社会への貢献

幼保小中高との連携

産業界との連携

2023

PEERS MEG

合理的配慮や学生同士の助け合いに関する取組み

津和野町およびパリ市との教育架け橋プロジェクト

パリ市と津和野町の幼児教育をつなぐ取組み

マンホールでまち歩きプロジェクト

マンホールに関する展示会の開催

美華音-Mihane-
～振袖を諦めない選択を～

様々な理由から振袖を諦める選択をせざるを得ない女性に対する支援

フィリピンの貧困村でのインフラ整備事業

フィリピンの貧困村でのインフラ整備事業

2024

美華音-Mihane-
～振袖を諦めない選択を～

様々な理由から振袖を諦める選択をせざるを得ない女性に対する支援

トイレ＆ゴミ箱マッププロジェクト

福岡の街の景観を維持する取り組みとして公衆トイレおよびゴミ箱のデータマップを開発する。

ちむぐくる（思いやり）の国際法

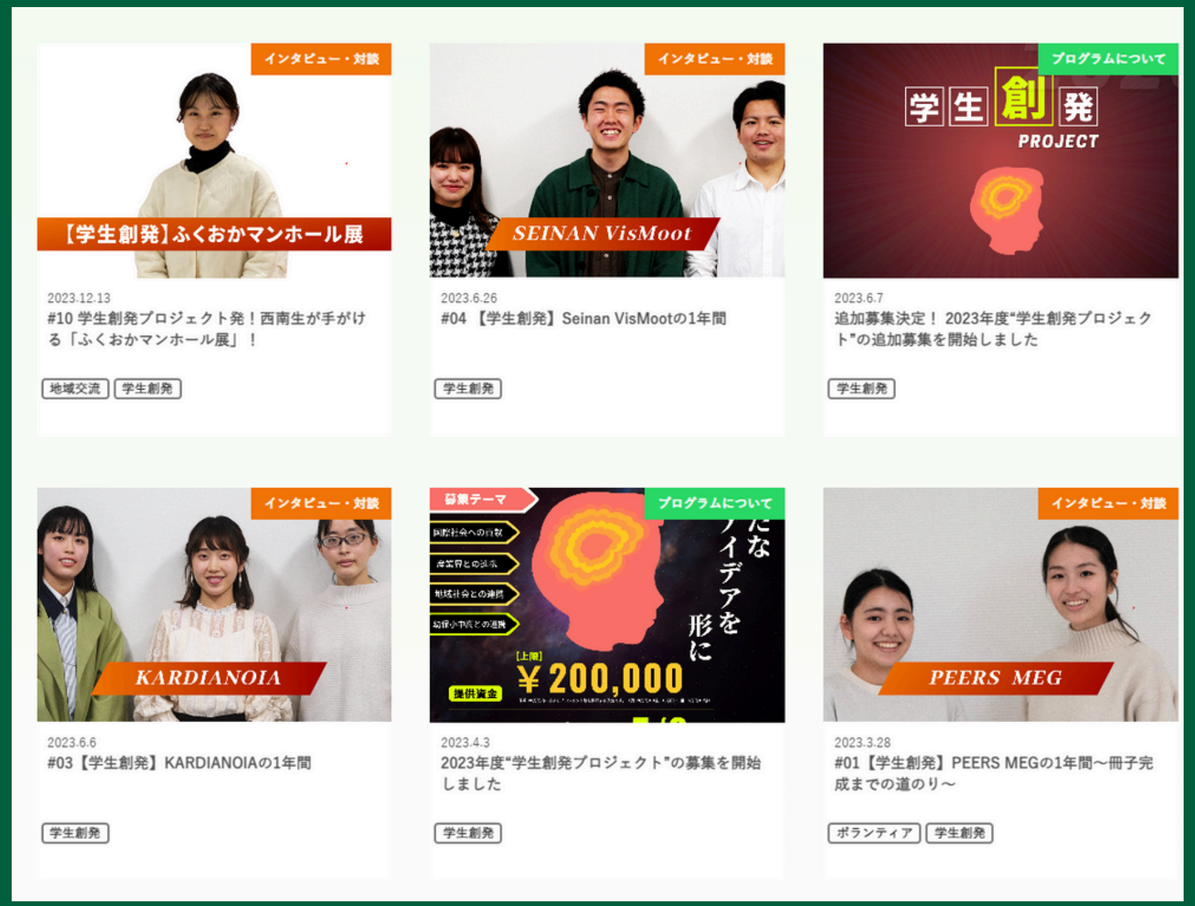
国際法の観点から、平和学習をはじめとした沖縄の諸問題についてフィールドワークを行う。

活動概要動画

再生リストはこちら

紹介記事

SEINAN STORYはこちら



募集・エントリーについて

募 集 要 項

募集対象	本学の学生が、自主的に企画・立案し、自ら取り組む活動 ・[Phase 1] 実現したいアイデアはあるが活動前の団体 ・[Phase 2] これから本格的な活動を行う団体 ・[Phase 3] 活動が成長過渡期の団体
募集テーマ	以下のテーマのうち、取組内容が最も近いものを選択してください。 Ⅰ． 国際社会への貢献 Ⅱ．産業界との連携 Ⅲ．地域社会との連携 Ⅳ．幼保小中高との連携 Ⅴ．その他（ 上記4部門以外の独自テーマ）
募集単位	・本学学部生3名以上で構成される学生グループを対象とします。 ・取組責任者を１名決めてください。また、取組担当者として、その他全員の氏名を記載してください。 ・同一の取組内容で、学生グループを複数作り、別々に申請することはできません。 学生支援部による認可を得ている団体も申請可能です。採択された場合、学生支援部から提供される資金との調整を行います。
応募書類	・（必須）申請書（所定の様式（Word）に企画概要を入力し、所定のフォーム（Forms）で提出） ・（任意）自由企画書（PDFでA4縦サイズ2枚以内） プロジェクトについて、文章以外にも図、画像等を用いて、自由に表現してください。

募 集 要 項

取組助言者	取組内容に関連し、適切な指導、助言を提供いただく取組助言者(教職員)を１名、決めてください。 ※取組助言者は提供資金の支給対象にはなりません。また、取組内容に関する責任は学生グループにあります。
支援対象期間	2025年7月1日～2026年2月28日 までの活動に対する支援を行います。 ※取組自体は年間を通じて実施されているものであっても、資金の提供はこの期間の実施内容を対象とします。
提供資金	上限 20 万円
採択件数	予算 100 万円内に収まるプロジェクト数を採択する予定です。(例：20万円×4組,10万円×2組)
成果報告	取り組み終了時に、成果報告書および活動概要動画をご提出いただきます。「西南学院大学の学生」の活動として、活動実績を広く社会に発信するためにご協力いただきます。
留意事項	• 飲食を取り扱う事業(保健所の営業許可が必要)および収益が発生する事業は、事前にご相談ください。 • 海外渡航を伴う場合は、本学が指定する海外旅行保険へ加入いただく必要があります。

学生創発プロジェクト
申請スケジュール

学生創発プロジェクトの申請スケジュールは以下の通りです。
計画的に申請の準備をお願いします。

事前エントリー

6/8 日 まで

本プロジェクトの趣旨に沿った内容かどうかの確認のため、事前に申請書を提出いただきます。

説明会 相談会

4/23,5/13 昼休み

本プロジェクトの説明会を4月23日(水)、5月13日(火)のお昼休みに実施します。説明会終了後、個別相談会も実施します。

会場：4/23→2号館302
5/13→2号館301

エントリー

6/12 木 17:00まで

事前エントリーを経て、反映した内容を最終版申請書として提出いただきます。

書類審査

6/16 月 - 6/23 月

１次審査は書類審査です。皆さんから提出された申請書を確認します。

ファイナル審査

6/25 水

ファイナル審査はプレゼンテーション形式で行います。（対面）

申請
方法

所定の申請フォーム（オンライン）より提出
※所定の申請書様式あり

申請フォーム

申請書様式DL

プロジェクト概要（HP)

資金の用途について

Ⅰ．事業推進費

取組を実施するために必要な消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、その他諸経費

Ⅱ．旅費等の補助

学生の旅費、宿泊費、検定料等の補助

Ⅲ．講演会の講師謝礼等の報酬

講師料、交通費、宿泊費。報酬が生じる場合は、事前にご相談ください。

資金の用途について

Ⅰ．事業推進費

取組を実施するために必要な消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、その他諸経費

Ⅱ．旅費等の補助

学生の旅費、宿泊費、検定料等の補助

Ⅲ．講演会の講師謝礼等の報酬

講師料、交通費、宿泊費。報酬が生じる場合は、事前にご相談ください。

①海外もしくは国内研修旅行費

・往復交通費（渡航費）

・宿泊費（1泊8,000円を上限とする、手数料含む）

・現地交通費

（原則は公共交通機関を利用。タクシーの利用はその理由を報告して下さい）

・研修に伴う博物館や美術館等の入館料

※国内研修にかかる補助金は、自宅か大学かどちらか近い方から目的地までの交通費に基づき支出します。
※海外研修にかかる補助金は、原則福岡空港から目的地までの交通費に基づき支出します。
※旅行費補助金は、渡航先別補助金上限額または、研修旅行費の6割程度のいずれか安価な方とします。
※研修旅行（国内・国外）の補助金支出に際しては、活動の実態及び費用を把握するために、領収書等の提出を義務付けています。
※交通費の補助の下限は、一人あたり1,000 円（合算可能）としてください。

② ①を伴わない、イベント参加費や博物館・美術館の入館料、各種検定料補助

・2,000円（合算可能）以上を補助対象とします。

海外もしくは国内研修旅行費	３週間以上	３週間未満
ヨーロッパ	120,000円	100,000円
北米・オセアニア	100,000円	80,000円
アジア	70,000円	60,000円
アフリカ	120,000円	100,000円
中南米	120,000円	100,000円
国内	70,000円	60,000円

※ 前後に私用を挟む場合は、交通費（渡航費）の補助対象を片道分のみとします。

資金の用途について

Ⅰ．事業推進費

取組を実施するために必要な消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、その他諸経費

Ⅱ．旅費等の補助

学生の旅費、宿泊費、検定料等の補助

Ⅲ．講演会の講師謝礼等の報酬

講師料、交通費、宿泊費。報酬が生じる場合は、事前にご相談ください。

【報酬支払基準】

講師料、交通費、宿泊費。報酬が生じる場合は、事前にご相談ください。

予算費目	単位	金額
謝金	100分	6,388～16,236円（講師の職制によって異なる）
交通費		【国内】「西南学院旅費規程」に定める交通費。 勤務先もしくは自宅の最寄駅（バス停を含む）のいずれか近い方から事業実施場所までの往復交通費（最も合理的な経済的なルート）を支給。 【海外】「西南学院旅費規程」に定める交通費を支給。※海外から講師を招聘する場合は、必ず事前にご相談ください。
宿泊費	1泊	原則1泊を上限として、13,000円を支給。

資金を使用できない項目について

用品代

3万円以上10万円未満で耐用年数が1年以上のもの

機器備品代

10万円以上で耐用年数が1年以上のもの

飲食代

会議費や反省会、懇親会などの飲食代

教材費等

授業科目のテキスト・教科書、教材費

他大学の院生・学生に支給が発生する事業

寄付・賛助金

申請書に記載していない取組について支出は認めません。

「奨励費」など自由使途となるような補助金の支出も認められません。

「参考経費プラン｜国内フィールドワーク（1泊2日／3名の場合）」

費目	内容	金額（円）
🚄 交通費	大阪～福岡 往復新幹線（@24,000×3名）	72,000
🏨 宿泊費	ホテル1泊（@8,000×3名）	24,000
📱 通信費	Adobe Creative Cloud 利用料（@3,000×3ヶ月）	9,000
🚌 現地交通費	福岡市内のバス・地下鉄利用	6,000
🏛 入館料	博物館・施設入館料（@1,000×3名）	3,000
📘 成果冊子作成（印刷・製本費）	活動報告の編集・印刷（A4/300部想定）	30,000
合計		144,000

NG例

カメラの購入
（用品代）

飲食代
（用品代）

お世話になる
団体への寄付

皆さんのエントリーをお待ちしています！

Contact us

suishin@seinan-gu.ac.jp

西南学院大学　教育推進課
学生創発プロジェクト　担当：若狭、中島